



住民になんの説明もせずに1億円！！

伊豆大島ゴジラ化計画をご存知ですか

11月4日の臨時議会で承認可決しました

■ゴジラ化計画とは

国補助金を使って観光客誘致の一環として、火山博物館の駐車場にゴジラ像を建てる計画です。高さは約12メートルで、目からビームを発射させ、夜はライトアップ 像の中には入れないようです。

これは書いているのは誰なんだ、ということをもっと最初におことわりしないといけないですね。私は○田といいます。現在は東京に住んでいますが、大島に移住の計画を立てています。大島には何度も通い、友人もいます。

その島の友人と話していて今回のことを知りました。正直な感想は「町役場はやっちゃったなあ」という感じです。

「役場に問い合わせるなり行動すればいいじゃん」と言うと、どうも島の友人は煮え切らないところが多々あります。

自分の住む町のことなのに、どうしてそんなにびくついているのかということです。友人の心情を代弁すると、おそらく狭い町なので変なうわさになりたくない、世話になっている人に迷惑をかけたくない、こんなことで目をつけられたくない、

などというもののようです。なるほど、気持ちはよくわかります。しかし、友人は、今回のことはこれでいいのかという気持ちもあるようです。そこで、大島に住もうと思っている、せっかいものの私の登場というわけです。

前置きが長くなりました以下本編です。

■いきさつ

この話は国の地方創生政策の一環です。最初の企画はどなたかわかりませんが、今年の春頃から進めていたようです。

東宝映画の「シン・ゴジラ」は評判がよかったようです。(今年の7月公開)

完成は来年の3月末の予定です。(これは28年度中に予算を使い切るという役所事情です)

さて、この計画は大島町が国に申請し承認を得られました。承認日は 年 月 日です。建設総額は1億2,800万円で国からの交付金は約8,000万円です。差額の4,800万円は町の持ち出しです。

しかし、

その後、経費維持費用の計算しなおしなどで結局、町からの支出は約1億円になることが判明しました。

そこで町は、臨時議会を開催し11月4日に議員に説明し、承認可決されたというわけです。

つまり、当初計画の倍の費用がかかることになったわけです。

町の議員さんも臨時議会の直前にそれを知らされてびっくりしたそうです、当然でしょうね。

しかし、なぜか議会では一時間足らずで、あっさり承認可決されました、反対したのは共産党議員だけです。

これほどの巨額の費用を、年度の途中で支出するのに十分な審議をしたといえるでしょうか。ちょっと異常だと思います。

町役場はこのことについて「住民説明会」を開く予定はないそうです。これもおかしいと思います。

こういう事実をどのくらいの町民が知っているでしょう

今回、こういう印刷物という方法で住民の皆さんに実態をお知らせしたほうがよいと思ったので印刷発行しました。

ゴジラ化計画というのがあって、国の承認を得た、その時点で住民に報告すべきだったと思います。しかも当初予算より大きく膨らんだ結果、町の支出も追加せざるを得ない状況なら、そのことも住民に説明すべきだったと思います。

なんだか、どっかのオリンピック施設予算みたいなことになっています。

さて、この紙面で言いたいこと

1.町はこのゴジラ化計画についてまったく説明してこなかったのはおかしいということ。

2.ゴジラ化計画を検討しているよとか、今、こういう状況ですよとか、なぜ説明してこなかったのか。

3.少なくとも国からの承認があつたら速やかに公表すべきだったのではないのか

4.議会(議員)はそのあいだなにをしていたんだろうかということ(町政報告会もやっていない)

5.議会で質問をした形跡があるけど、具体的なイメージがわくような議論もしていない

(本宮議員が6月議会で質問しているだけです)

6.費用のこともまったく説明してない

7.こういう予定外の巨額の支出をする時は、住民の声を聞く必要があるはずなのにそれをやらない。

(おそらく、来月12月の広報おおしまで発表するつもりなのだろうけど、やり方があべこべです。もう決まっちゃったことだから、という行政お得意のやり方です)

住民の声を聞く、開かれた町政はどこに行ってしまったのでしょうか。住民の税金で町長、議員、職員は町役場を運営をしています。公共サービスをはじめ、島の発展、活性化などを委託されています。

住民の信頼、理解がなければ成り立ちません。きちんとした事前説明を行ってください。

ゴジラ化計画について以下のことを知りたいと思います。

■この計画を実施する理由 ■この計画のきっかけ・いきさつ ■町の予算のどういう科目から支出されるのか

■ゴジラ像の仕様・耐用年数 ■保守維持費は年間いくらくらいか ■東宝との契約内容・期間

■工事請負業者の選定方法は ■東海汽船や観光協会の意見 ■見込まれる観光客数と投資費用との検証

■お土産など関連グッズは ■ジオ・パークとの関係 ■公開時間・入場料など

皆さんの声を聞かせてください。

これをきっかけに島のこれからについて前向きな意見の交換をしたいと思いますので、思いついたことでもかまいません。

ぜひご意見をお寄せください。メール+はがき+封書でお願いします。個人情報 は 固く守ります。

編集発行=ken.nishida 連絡先=〒136-0072東京都江東区大島